

ふくい街角景気速報

(平成28年3月分)

調査期間 平成28年3月10日～24日 (回答率：90%)

概況

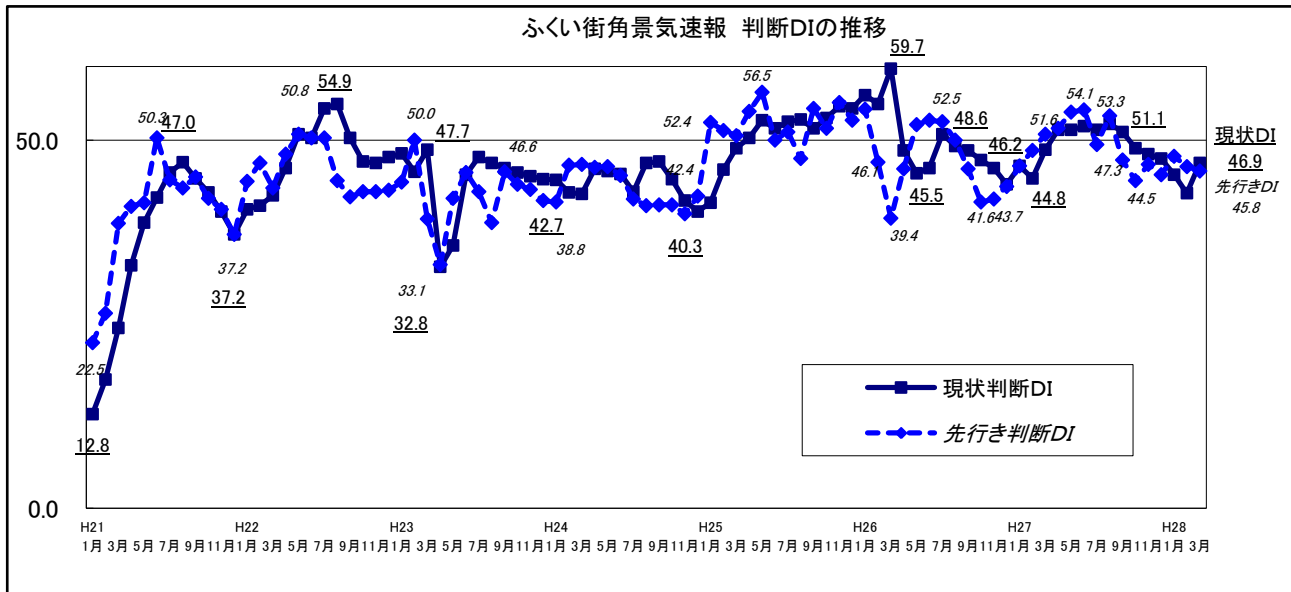
景気の現状判断DIは46.9となり、前月と比べ4.1ポイント上昇した。また、景気の先行き判断DIは45.8となり、前月と比べ0.6ポイント低下した。

■景気の現状判断DI 46.9 (前月比 +4.1)

- 家計動向関連では、前月に比べ6.5ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ4.2ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月に比べ3.8ポイント低下した。
- (意見の主な内容)
- 観光シーズンに入ったため、客足が増えている。(飲食店関連)
- 国内衣料市場の低迷もあり、受注に勢いがなく前年並みの受注量の確保が難しくなっている。(繊維業関連)

■景気の先行き判断DI 45.8 (前月比 ▲0.6)

- 家計動向関連では、前月に比べ1.6ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、前月に比べ4.6ポイント低下した。
- 雇用関連は、前月に比べ1.9ポイント上昇した。
- (意見の主な内容)
- 個人消費が減少している中、昨年は地域商品券の効果があったが、今年は昨年を大きく割り込む見込みである。(ショッピングセンター)
- 福井駅前広場「ハピリン」の新規オープンなどにより、来客の増加を期待している。(商店街関連)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由	(1) 景気の現状判断の理由 3 P
	(2) 景気の先行き判断の理由 4 P
4. 参考	(1) 調査対象の構成 5 P
	(2) 調査票 6 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	47	25	17	5
坂井	坂井市、あわら市	10	7	3	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	14	4	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	19	10	5	4
計		100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

調査結果

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H27 10	11	12	H28 1	2	3	(前月差)
合計		48.9	48.1	47.5	45.3	42.8	46.9	+4.1
家計動向関連		51.1	49.5	48.9	44.6	41.3	47.8	+6.5
小売		52.3	48.4	50.8	46.1	37.9	45.2	+7.3
飲食		37.5	37.5	0.0	12.5	50.0	75.0	+25.0
サービス		52.5	56.3	52.3	45.8	50.0	50.0	+0.0
企業動向関連		44.0	44.5	43.9	43.5	41.1	45.3	+4.2
製造業		43.8	42.0	42.4	39.3	36.9	40.9	+4.0
非製造業		44.4	50.0	47.5	52.5	50.0	55.0	+5.0
雇用関連		51.9	51.9	52.1	51.9	51.9	48.1	▲3.8

○回答別構成比

	年 月	H27 10	11	12	H28 1	2	3	(前月差)
良くなっている		1.1%	1.1%	1.1%	0.0%	0.0%	1.1%	+1.1
やや良くなっている		13.6%	18.5%	15.6%	13.3%	11.1%	13.3%	+2.2
変わらない		68.2%	55.4%	60.0%	58.9%	53.3%	61.1%	+7.8
やや悪くなっている		13.6%	21.7%	18.9%	23.3%	31.1%	21.1%	▲10.0
悪くなっている		3.4%	3.3%	4.4%	4.4%	4.4%	3.3%	▲1.1

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H27 10	11	12	H28 1	2	3	(前月差)
合計		44.5	46.7	45.3	47.8	46.4	45.8	▲0.6
家計動向関連		47.3	46.8	45.0	46.2	46.2	47.8	+1.6
小売		47.7	46.0	44.5	46.9	43.9	47.6	+3.7
飲食		25.0	18.8	25.0	50.0	87.5	75.0	▲12.5
サービス		55.0	58.3	50.0	43.8	45.5	43.8	▲1.7
企業動向関連		39.1	46.9	45.5	50.8	48.4	43.8	▲4.6
製造業		38.6	48.9	44.6	46.4	44.0	43.2	▲0.8
非製造業		40.0	42.5	47.5	60.0	57.5	43.8	▲13.7
雇用関連		48.1	46.2	45.8	46.2	42.3	44.2	+1.9

○回答別構成比

	年 月	H27 10	11	12	H28 1	2	3	(前月差)
良くなる		1.1%	1.1%	1.1%	2.2%	2.2%	1.1%	▲1.1
やや良くなる		11.0%	10.9%	7.8%	14.4%	16.7%	13.3%	▲3.4
変わらない		59.3%	65.2%	65.6%	56.7%	48.9%	58.9%	+10.0
やや悪くなる		22.0%	19.6%	22.2%	25.6%	28.9%	21.1%	▲7.8
悪くなる		6.6%	3.3%	3.3%	1.1%	3.3%	5.6%	+2.3

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなっている	企業 動向	福井	不動産・建設	繁忙期のため3カ月前と比べ大幅に売り上げが伸びており、昨年比も増加している。
②やや良くなっている	家計 動向	丹南	商店街	寒い日が続いたため、冬物の在庫処分が好調に進んだ。
②やや良くなっている	家計 動向	坂井	小売店	気候が暖かくなってきたため、県外からの来客が増えている。
②やや良くなっている	家計 動向	福井	スーパー	季節催事に関連した商品の売れ行きが好調である。
②やや良くなっている	家計 動向	坂井	スーパー	前年と比べ、売上、客数、客単価すべて増加している。
②やや良くなっている	家計 動向	嶺南	レストラン	観光シーズンに入ったため、客足が増えている。
②やや良くなっている	家計 動向	坂井	レストラン	天気が良くなり、お客の入りもよくなっている。
②やや良くなっている	家計 動向	福井	駐車場	利用台数、収入額ともに増加している。
②やや良くなっている	企業 動向	丹南	眼鏡	3月に入って新規モデルの受注が決まり始めている。
②やや良くなっている	企業 動向	福井	不動産	展示場来場者が増加傾向にある。
③変わらない	家計 動向	福井	小売店	客足はまだ増加傾向にはなく、購入決定も慎重になっているようである。
③変わらない	家計 動向	福井	百貨店	ホワイトデー関連の売上は動きは遅いが堅調である。日常的には節約傾向が継続している。
③変わらない	家計 動向	丹南	スーパー	前年と比べ若干はよくなっているが、大きな変化は感じられない。
③変わらない	家計 動向	坂井	観光関係	暖冬の影響で積雪が少なかったことや、外出しやすい季節になってきたため、入場者数は前年を上回っている。
③変わらない	家計 動向	福井	旅行代理店	世界情勢が不安定であるため、海外旅行の動向に変化は見られない。
③変わらない	企業 動向	奥越	電気機械	全体的に受注量は少なく、変化はほとんどない。
③変わらない	企業 動向	福井	金融関係	プレミアム商品券の終了により個人消費は減少傾向がみられるが、全体的に緩やかに持ち直しの傾向がみられる。
③変わらない	企業 動向	福井	IT関連	前年同時期と比べ受注の状況に変化がほとんどない。
③変わらない	雇用 動向	嶺南	ジョブカフェ担当者	求人・求職状況が3カ月前と比べ大きく変化していない。
④やや悪くなっている	家計 動向	嶺南	商店街	商店街の通行人数が減っている。
④やや悪くなっている	家計 動向	福井	ショッピングセンター	セール時期の天候が不安定であったため、衣料品等の売り上げが伸びていない。
④やや悪くなっている	家計 動向	奥越	ショッピングセンター	個人消費が少なくなっており、売上減が続いている。
④やや悪くなっている	家計 動向	嶺南	スーパー	客数は前年並みで推移しているが、買上げ点数が減少しているのので、買い物を控えているように感じる。
④やや悪くなっている	家計 動向	嶺南	大型小売店	客数、客単価共に減少している。
④やや悪くなっている	企業 動向	奥越	繊維	国内衣料市場の低迷もあり、受注に勢いがなく、前年並みの受注量の確保が難しくなっている。
④やや悪くなっている	企業 動向	嶺南	医薬品	繁忙期であるが受注が増えていない。
④やや悪くなっている	企業 動向	坂井	IT関連	受注できている量に比べ、確保できる利益が低下している。
④やや悪くなっている	企業 動向	福井	運輸関連	運搬する物流が、前年比横ばいから若干減少し始めた。
⑤悪くなっている	家計 動向	嶺南	コンビニエンスストア	前年同時期と比べ、客数が減っている。
⑤悪くなっている	企業 動向	丹南	電気機械	新興国の景気が低迷しており、スマートフォンを中心とした電子部品の需要が減少している。

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
①良くなる	家計 動向	福井	観光物産店	新しい販促計画があり、売上増を見込んでいる。
②やや良くなる	家計 動向	福井	商店街	福井駅前広場「ハピリン」の新規オープンなどの駅前の環境変化により、来客の増加を期待している。
②やや良くなる	家計 動向	嶺南	商店街	「まちの駅」オープンの他、飲食店も新規オープンするため、商店街の活性化を楽しみにしている。
②やや良くなる	家計 動向	坂井	小売店	春になり、地元農産物が豊富になるため、売上増を見込んでいる。
②やや良くなる	家計 動向	福井	レストラン	わずかではあるが、客単価も上昇傾向にある。
②やや良くなる	企業 動向	丹南	電気機械	スマートフォン市場の回復や、新規モデルの立ち上げにより、電子部品の需要が見込まれる。
②やや良くなる	企業 動向	丹南	建設業	例年春先から初夏に向けて受注、売上、案件量ともに増加傾向となる。
②やや良くなる	企業 動向	福井	不動産	繁忙期に入るため、今後は利益増が見込まれる。
③変わらない	家計 動向	丹南	商店街	節約傾向が続いているが、気候が暖かくなり消費が活性化することを期待している。
③変わらない	家計 動向	福井	百貨店	駅前開発の進捗に期待感はあるが、一過性となることを懸念している。
③変わらない	家計 動向	丹南	ショッピングセンター	店舗のリニューアル効果が続いている。
③変わらない	家計 動向	嶺南	スーパー	地域全体を活性化できる要素が必要である。
③変わらない	家計 動向	福井	ビジネスホテル	予約の入込状況はほぼ同レベルである。
③変わらない	家計 動向	坂井	観光	春休みやGWのイベント企画等の新たな魅力向上により集客効果を高めていきたいが、天候等の影響もあり予想しがたい。
③変わらない	家計 動向	奥越	土産品販売店	前年度並みの売り上げを期待している。
③変わらない	企業 動向	奥越	繊維	国内消費の拡大があまり期待できないうえに、為替が円高に振れていることもあり、先行き不安がつきまとっている。
③変わらない	企業 動向	丹南	鉄鋼業	単価の高い材料の受注が増加しているが、一方で単価の低い材料の受注が減少しており、売上としては変化がない。
③変わらない	企業 動向	福井	化学・プラスチック	受注環境に変化はない。
③変わらない	雇用 動向	福井	学校就職担当	全国の高卒求人の就職内定率は上昇し続けている。
④やや悪くなる	家計 動向	奥越	商店街	人口や雇用が減少しており、見通しは悪い。
④やや悪くなる	家計 動向	奥越	ショッピングセンター	個人消費が減少している中、昨年は地域商品券の効果があったが、今年は昨年を大きく割り込む見込み。
④やや悪くなる	家計 動向	福井	駐車場	マイナス金利政策や、株安などにより景気は悪化すると思われる。以前から上昇傾向の実感が感じられない。
④やや悪くなる	家計 動向	福井	ビジネスホテル	北陸新幹線開通効果が一段落したことや、競合ホテルの新規オープンが予定されている。
④やや悪くなる	家計 動向	坂井	スーパーマーケット	金融市場が落ち着きを取り戻すまで時間がかかると思う
④やや悪くなる	企業 動向	福井	繊維	状況がよくない中、消費税が上がるとさらに売上は低下する。
④やや悪くなる	企業 動向	嶺南	食品	心理的な面でのマイナスが消費に作用する。
④やや悪くなる	企業 動向	福井	運輸	円高や物価の低下の影響により、年度明け以降の受注量の減少が見込まれる。
⑤悪くなる	家計 動向	嶺南	コンビニエンスストア	今月末に近隣に同業者が増えるため、売上は減少する見込みである。
⑤悪くなる	企業 動向	嶺南	製造業	公共工事の発注が減少している。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部産業政策課経済戦略推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)